

DSO参加機関のイベントのご案内

◆つくば3研究教育機関男女共同参画シンポジウム
「多様性とそのマネジメント～つくばにおける男女共同
参画共同宣言とこれから～」

筑波大学、農環研、農研機構では、「つくば3研究教育機関
男女共同参画シンポジウム」を開催いたします。

【日時】平成23年9月5日(月)13:00～17:00

【場所】つくば国際会議場 中ホール300

※ 入場無料／同時通訳あり

【概要】

来賓：岡島敦子 内閣府男女共同参画局長

基調講演：Dr. Joan W. Bennett (米、Rutgers大)

特別講演：有賀早苗教授 (北海道大)

パネルディスカッション：

筑波大、農環研、農研機構及び産総研、森総研、

物材研の男女共同推進室長等が参加

【参加方法】下記ウェブサイトの申込みからお申し込み下さい。

【ウェブサイト】

<http://www.naro.affrc.go.jp/kyodo-sankaku/index.html>

文部科学省科学技術人材育成費助成事業 女性研究者活動支援事業 (女性研究者支援モデル育成)
つくば3研究教育機関男女共同参画シンポジウム

多様性とそのマネジメント

～つくばにおける男女共同参画共同宣言とこれから～

平成23年9月5日(月)
13:00～17:00
つくば国際会議場 中ホール300

入場無料 / 同時通訳あり
どなたでも参加できます

プログラム

13:00 開会

- 来賓挨拶 内閣府男女共同参画局長 岡島敦子局長
- 基調講演 「米国における女性研究者のキャリア構築 (症例)」
Joan W. Bennett 博士 (米 Rutgers 大学)
- 特別講演 「キャリア継続からキャリアアップへ」
～男性が大半を占める研究職における女性研究者支援のあり方～
有賀早苗教授 (北海道大学 女性研究者支援室室長)
- パネルディスカッション
座長：有賀早苗教授 コメンテーター：Joan W. Bennett 博士
つくば3研究教育機関による女性研究者支援の取り組みと、
2009年8月男女共同参画共同宣言のこれから

17:00 閉会

主催：筑波大学・(独)農業環境技術研究所・(独)農業・食品産業技術総合研究機構

お問い合わせ 農研機構 女性研究者支援室 TEL: 029-856-7500

シンポジウムの詳細、お申し込みはウェブサイトをご覧ください。

【農研機構 男女共同参画推進サイト】 <http://www.naro.affrc.go.jp/kyodo-sankaku/>

新規参加機関のお知らせ

DSOに新たに2機関が加わりました。参加機関数は 16 となりました。

◆独立行政法人理化学研究所

理化学研究所(理事長 野依良治)は、物理学、工学、化学、生物学、医科学などにおよぶ広い分野で研究を進めている日本で唯一の自然科学の総合研究所です。次世代認定マーク「くるみん」2009年認定事業主でもあり、事業所内託児所(和光、横浜)なども設置しています。(平成23年8月12日加入)

【本所所在地】埼玉県和光市広沢2-1 【研究拠点】和光研究所(埼玉県和光市)、筑波研究所(茨城県つくば市)、播磨研究所(兵庫県佐用郡)、横浜研究所(神奈川県横浜市)、神戸研究所(兵庫県神戸市)など

【ウェブサイト】<http://www.riken.jp/r-world/gender/index.html>

◆国立大学法人宮崎大学

宮崎大学(学長 菅沼龍夫)は、教育文化学部、医学部、工学部、農学部の4学部と大学院研究科から構成され、約5,600名の学生と1,400名の教職員を擁しています。また、女性研究者支援事業「逆風を順風に 宮崎大学女性支援モデル」に取り組んでおり、その拠点として「清花Athenaサポート室」を設置しています。(平成23年8月25日加入)

【本所所在地】宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地 【研究拠点】清武キャンパス、木花キャンパス

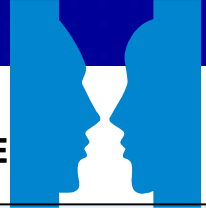
【ウェブサイト】<http://www.miyazaki-u.ac.jp/kiyohana/>

DSOメンバー(2011年8月25日現在、参加順)：

産業技術総合研究所、森林総合研究所、物質・材料研究機構、農業環境技術研究所、千葉大学、筑波大学、神戸大学、農業・食品産業技術総合研究機構、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、農業生物資源研究所、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学

ダイバーシティ・サポート・オフィスのご案内

男女共同参画の取り組みを進めている研究教育機関16機関では、ダイバーシティ・サポート・オフィス(DSO)を組織し、ワークライフバランス支援や意欲触発支援のノウハウを蓄積・発信・共有しております。「DSO参加機関のイベントのご案内」のような、イベント相互参加もそのひとつです。DSO活動についてのお問い合わせは事務局までお気軽にどうぞ。



シリーズ: DSO参加機関のご紹介 ②

DSO参加機関同士の理解を深めるため、各機関の紹介と最近の取り組みについて第2回のご紹介です。

* * * 独立行政法人森林総合研究所 * * *

【機関概要】森林総合研究所(FFPRI: Forestry and Forest Products Research Institute)は、森林・林業・木材産業分野においてわが国唯一の総合的な研究機関です。本部をつくばにおき、全国に11か所のセンター、支所、育種場(北海道、東北、東京、京都、四国、九州)を配置しています。職員数は、研究職員462名一般職員234名(森林整備センターを除く、2011年4月1日現在)です。



【本所所在地】茨城県つくば市松の里1
【ウェブサイト】<http://encr.ffpri.affrc.go.jp>

【男女共同参画への取り組み】森林総合研究所は、文部科学省科学技術振興調整費女性研究者支援モデル育成事業「応援します！家族責任を持つ女性研究者」(平成19～21年度)終了後、「森林総研男女共同参画宣言」(平成23年1月)、「第3期中期計画期間の推進策」(平成23年6月)を発表し、「女性研究者支援」からさらに一歩を踏み出し、男女ともに個々の力を発揮できるよう、男女共同参画の推進とワーク・ライフ・バランスの実現を目指した取り組みを進めています。

■ 主な取り組み

つくば・関西の2か所に所内保育室を設置、地方組織では民間保育施設利用制度があります。

- ・育児介護中の研究職員に研究用PC/ソフトの貸与、研究補助員雇用費支援を行っています。Webミーティングやテレビ会議システムを活用しています。
- ・制度の改善および新設(例:任期付き研究員育休取得時任期延長制度、(H23より)、交付金プロジェクトに育休復帰女性枠の新設(H22.より)を行っています。
- ・育児・介護のための便利な制度等をHPやガイドブックで周知しています。

本所「どんぐりるーむ」
宿泊施設を改築関西支所「すぎのこ」
国産スギ材で新築。スギ
の香りが自慢です

DSO加盟機関と協力・連携することによって、科学技術分野における男女共同参画を共に推進していきたいとおもいます。どうぞよろしく願いいたします

編集後記

前回より2ヶ月足らず、新たな加入申込をいただき、事務局としても嬉しく思います。また、最近では託児施設に関する問い合わせがいくつか寄せられており、事業所内に設置(常時・一時預かり)や、近隣の託児施設との法人契約など、それぞれにあった方法や課題を持っておられることを感じました。

次回DSO担当者懇話会は『事業所内託児施設について考える』というテーマで開催準備を進めているところです。既に託児支援制度を(1)実施している機関、(2)導入決定し準備中の機関、(3)これから検討開始する機関、が集まり意見交換することで、各機関の施策がさらに充実することを期待しております。

□ ご意見や掲載希望記事・企画がありましたら、遠慮なくDSO事務局までご連絡ください □